

NTT労組・退職者の会大阪支部協会報

# 摂河泉OB

安心・信頼、生きがい、あふれる21世紀、みんなと共に！

2012年8月20日(通算81号)

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会  
発行責任者 鷺谷 憲  
編集責任者 森川伊津美

〒553-0003  
大阪市福島区福島3丁目1-73  
コミュニティプラザ大阪内  
Tel.(06)6451-8100 Fax.(06)6136-8126

人との出会いが力です

参議院議員(比例代表)

よし かわ

吉川さおり



## 犠牲の上に成り立つ平和

金子 春代(河内)

沖縄には何度も来ていますが、今回ほど「平和の大切さ」を心から強く感じたことはありませんでした。当日(六月二十三日)鹿兒島では暴風雨が吹き荒れ、まるで沖縄の怒りが爆発しているような大変な状況でしたが、沖縄は一転して、当時を思い起こさせる炎天下の酷暑の中でした。嘉手納基地や戦跡の洞窟をヘルメットと懐中電灯持参で巡

り、また語り部による戦争体験等は、初めて聞く話が多く、今私達が平和に過ごせることが、如何に人々の犠牲の上に成り立っているかを、実感させられました。沖縄の空や海はこれまで青く澄み渡り、戦争の悲惨さと対照的ですが、多くの問題を抱える沖縄を自分の問題として感じるこの必要さを実感しました。東アジアにおける国際情

勢等は、オスプレイ配備を含め問題が山積みですが、一つ一つ解決を図り日本の素晴らしい環境や人間関係が、子や孫の次世代に引き継げるよう、沖縄の島民と手を携えて進めなければ...との強い思いを持って、有意義な三日間を過ごさせていただきました。関係者の方には、大変お世話になりありがとうございました。



翻弄される沖縄、迷走する普天間基地問題、未だ入

備を許さないぞ!」とオスプレイ配備に賛意。沖縄本土には、不発弾処理が今も続いており、完全処理には、七〇年かかるという。米軍基地の滑走路の下には、米軍の本土への直接攻撃を止めた二〇万人の戦争犠牲者の発見されない遺骨が眠っている。沖縄の新聞の全面にドーナツの真ん中に「普天間基地」を置き、その周辺に学校・保育所・生活圏を置き、「オスプレイ」が上空から覆いかぶさっている写りが発行された。もちろんヘリコプ

## 持続性のある平和行動で世界の恒久平和をめざそう

今年も大阪支部協が持続して活動をしている「一連の平和行動」の季節となりました。スタートの沖縄行動に参加された三名の会員からの寄稿と、事前の平和学習会を企画した平和担当者の加戸副会長からの寄稿を掲載しました。

### 願う平和から叶える平和へ

廣道 襄(泉州)

ターが墜落した沖縄大学も描かれていた。私たち大阪支部協も二〇〇五年の広島平和行動に始まり、もう八年となる。戦争体験と平和学習・平和交流をふまえて、私達にできる平和運動、「平和の祈り鶴を折ること」そして「伝えること」を、次世代のためにやらなければと思う。

追記:「伝える」ため、これまでの大阪支部協の取り組みを集大成して「平和」と題したスライドショー(約二〇分)を制作しました。ご希望があれば、映写に伺います(パソコン・プロジェクターは用意します)のでご連絡下さい。

平和で明るく静かな沖縄  
とりもどすために

基地の県外移設  
オスプレイ配備反対!

## 真つ暗なガマで命を守れぬ無念

有本 正行(泉州)

耳を劈くジェット機が嘉手納基地滑走路から飛び立つ瞬間に遭遇。嘉手納道の駅展望台で、発進する戦闘機に遭遇、相手の話し声がかき消されまったく聞こえない状況。これが、毎日です。お店の方が話してくれました。喧しさを乗り越え、居てもたっても居られない、逃げ出したい気持ちの横顔です。

今回、初めて参加した「二〇一二沖縄ピースデー」多くの体験と頭で感じたことを書いてみました。

一九七五年五月二日に「日本に復帰」して、四〇年目の節目の年に参加させて頂いたことで、これからの更なる平和を築き上げるために自分として何が出来るか、何をすべきかを今自らに問い直し、戦場で地域で、家庭で、子供たちと平和についての経験を語り伝え、広げて一人でも多くの平和を考え、平和を願う気持ちを持った人を増やすことが、一歩踏み出します。

情報労連が主張している「持続性のある平和行動」で「世界の恒久平和」を目指すことを目標に、実現を目指していること、平和四行動の原点である①沖縄現地での沖縄戦の真相、②米軍基地問題を直接体験「一七回」によって、③戦争の真実と命の尊厳、沖縄の痛みを共有化し「沖縄が、平和で明るい沖縄」を

取り戻す取り組みを持続することの大切さを訴えています。個人は小さいですが、その任務を遂行して行くための「絆」と「連帯」の輪を広げたいと思います。一七回の体験学習は、好天気に恵まれ中継で頂く冷たい飲み物、沖縄の甘味、岩おこし(これ、大阪)梅干が疲れをほぐしてくれました。

毎年受け入れ準備から実践まで、参加者が田舎に行進できるよう準備頂いた沖縄県の皆さんと全国グループ連絡協議会サポートさんのお陰です。真の感謝と心からのありがとうを送ります。

今回の参加で特に印象的だった崎原真弓さんの「一人芝居」にスポットを当てて見ました。崎原真弓さんが演じた「真つ暗なガマで子命を守れぬ無念」は、芝居の中の戦火に私たちを引きこむ程の迫力ある演技、本当のガマの中で苦しみを実体験しているように見えました。

話は、ガマが安全とわれ、ガマを求めて戦火の中を駆け巡った四歳の子供と赤ん坊を背負った母の話で、やつの思いで、娘の塔近くの「トロッコ」ボラに入こめた三人、しかし、真つ暗なガマで四歳の子供が「母ちゃん怖いよ」と泣き出した。つられて赤ん坊までもが泣き始め、あやす母の必死な姿



早く泣き止むよう必死にあやす母親の姿。ガマの奥から兵隊が「泣くのやめさめろ、敵に見つかると」銃剣らしきもので、首筋を威嚇した。母は、子供の口を手で押さえる姿も臨場感に満ち溢れた演技。

「あまりきつく抑えると窒息するよ」といふようになった自分。そして、子供の泣き声が止み、その後母はほっとしたのも束の間、「張の裂ける思い」「冷たく」「張の裂ける思い」冷たく続いていた母の姿、演じる崎原真弓さんは、おお泣き、会場からすすり泣きが聞こえるほど。

戦争が起した悲劇、将来ある子命を絶った戦争...悔しくて赤ん坊は帰ってこない。

この話を最近、母にする。母と私たちが「満州から逃げる途中で幾度も遭遇した」と語る母。

一九四五年八月二五日敗戦で、満州で生まれた私と母は、ロシア軍から逃れ、父は、ロシア軍の捕虜となり、生き別れた。母と私は多くの日本人と共にロシア軍の追及を振り

切り、帰国ルート探しながら南下。旧満州のある町でロシア軍と遭遇、母と私は、中国の方の家に隠れまし、が、ロシア軍は、家々を捜索「押入、寝室、倉庫」ど、その足音が近くなると、一緒に隠れていた日本の方々が、母に私の口を押ささよう促した。

母は強く抑えていたし、泣き声が漏れたように、ドアを開ける音がすぐ近くまで、母も少し力を入れて口を押さえた。緊張が走った。しかし、ロシア軍は、途中で出て行くと家々が告げ、皆さんは、喜びあつたか、一難が去つた。その後も川に車が横倒しになったりと語る母の目には涙が溢れていました。

また、一緒に逃げた他の両親は、子供を中国人の家に預け、涙の別れをしたの帰国。(後の残留孤児)

私は、帰国できましたが、曾祖父が、私の体をみて「骨と皮」まるでミイラになった話していたのを記憶しています。

戦争はすべてを破壊し、切り裂いてしまいます。基地の中の沖縄を、静かに

で、自然にあふれた沖縄に戻すための取り組みのバトンを受け継がなければなりません。そのために沖縄県内の米軍基地の整理縮小と県民の負担軽減、県外国外移設を求める行動を進めます。広島、長崎、北方領土返還への取り組みへの「絆」を強めましょう。

## 雑録六記

が配布されるお盆の頃は、かなものかと今年の異常気候等心配です。

電通経済生協の「加入申込書」は七月二日、四日に発送。契約変更の有の方向収締切日は七月二十七日となっています。変更のない方は、申込書に出力されている契約内容で自動更新されています。質問等あれば、支部協までご連絡下さい。

第三十回夏季オリピッドが、イギリスのロンドンで、七月二十七日より八月二二日迄の一七日間開催。夏の高校野球は阪神甲子園球場で第九十四回目が開催し、なにひとつもなく無事終る事を願うものです。

さて、支部協行事の平和行動・広島に参加してきました。「継続は力なり」風化させてはなりません。

九月は支部協結成一五周年記念の一泊旅行、十月は第七回近畿ブロック大会、いよいよ講座等で終了。行事等には多くの方の参加をお願いします。

十月二十六日(金)は、支部協十五周年記念総会、開催場所は、桜の宮バーサイドホテルです。八月上旬より九月上旬にかけて総会議案審議作成となります。会員の皆さんの「議案書」の郵送は九月下旬予定。最後に健康第一、今を大事に明るく楽しく元気に過ごしましょう。(Y・O)

でも講師がおっしゃるに、憲法九条と同じぐらい大切に今後して行かなければならないのは、九条の理念の実践つまり、いまや賢

憲法九条は「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権はこれを認めない。」この平和憲法があったからこそ日本は平和国家として栄えたのです。

その事前学習会として平和への意識の高揚を高めるために現在の平和憲法についていろいろな意見が出ていますので、これらの諸課題について講演を六月三日(日)一四時からPLP会館において、辻元清美衆議院議員を講師としてお願いしました。

支部協として毎年平和行動として沖縄、広島、長崎へ献鶴、献水等の行動を中心として参加しています。



# 風化せしはいつなり平和運動

## —二〇一二年平和学習会—

易量をとってもアメリカよりもアジアが圧倒的に多く中国や韓国など近隣諸国と

これが平和外交です。また軍縮路線、かつ平和外交そして憲法九条の理念の実現としての紛争の仲介国家に日本をしようという発想の「安保族」とも言ってお

（平和担当 加戸 幸男）



# 1万7千羽を超える折鶴

今年も2月号の会報は、1人5枚の折り紙を同封し、送料自己負担で折鶴を送付してもらい会員394名から17175羽の折鶴が集まりました。それにブロック委員や有志の鶴を併せて千羽鶴を作成し、沖縄・ヒロシマ・ナガサキへ送付いたしました。ご協力ありがとうございました。

## あつという間の二時間 またの再会を

### 元機械・試験・PBX・電力職の交流懇親会

支部協初の試みとして企画した、元機械職等の交流懇親会は六月八日、コミユニティプラザ大阪で開催されました。会報による呼びかけの主旨の説明不足もあつたが、参加者は五〇名足らずでありましたが、参加者からは来てよかった、また開いてほしいとの声が多くあり、成功裏に終わったと思います。参加者から四名の方に寄稿をお願いしました。

### 梅雨入りの日に (旧東電話分会) 梅屋 修一(泉州)

NTT労組退職者の会大阪支部協議会の懇親会に、参加連絡もしないまま飛び入りで参加しました。いつも自宅に送付してもらっていた呼びかけを見て、参加してみようと思ったのですが、勤続四十二年を以て退職してから三年が経過したこともあり、どんな人達が集まっているのか興味津々でした。

に、目に飛び込んできたのが年賀状のみでしか挨拶を交わさなかった数人の先輩や、分会役員当時にお世話になった方々の元気な様子でした。こちらも最初は思い出すがなかなかでありましたが、いろいろお互いに話しをしていく中で、その当時のことが甦ってそういえばあの人は、ということや、お互いの自宅が近くにあることなどの発見がありました。また、参加者からも



また開いて欲しいとか、今度は技術系や共通系というようなジャンル別でもやって欲しいという声も聞えてきましたので、企画は大変だと思いますが、今後に向けてよろしく願います。

### 仲間意識を大事にしたい 大川 晃(河内)

去る六月八日、元機械・試験・PBX・電力交流会が雨天にもかかわらず、五十名程の出席を得てなごやかに開催されました。宴も進むうち、何年ぶりに再会の懐かしい人も、顔は知っているけれども話をしたことがない方、初めてお会いする方、どなたであっても、すぐにその頃の昔話にもどれ、近況の話、政治、経済...等、話はつきま

私事で恐縮ですが、NTT卒業後、ボランティアで、

### 次回は施設部門合同で 原野 浩一(泉州)

退職して二〇年この度局内部門の皆様方との初めての懇親会に参加した。一旦職場を離れるとなかなか会う機会が少なくなる。離れ離れになりそれぞれ別々の人生を歩んで来た方々との過去を振り返り昔の懐かしい思い出話に花を咲かし

今後の楽しみとして、毎月の同窓会と称しての、大阪中央時代のメンバーとの飲み会、京都PBX会、ハ尾ブロック交流会、退職者交流会等、余程の事がない限り、健康が保てる限り参加したいと願っている今日この頃です。

また近所において、元気会なる楽しい会に人気がありました。この会は歴史散歩、ゴルフ、囲碁、将棋等、同好会があり、嬉しいのは何の制約、制限も無い自由参加の会なのです。元気会の会員の方々も元気いっぱいで、ここでも私は最若手ですが負けそう。

の「庭木の剪定作業グループ」に参加して三年になります。特に作業は九月から十一月がピークになりますが、ボランティアグループでは、七十から七十五歳位の方が主力で、皆様方共に元氣です。私などは、最若手ではあります



しい一時を過ごしました。次の機会があるならば召集範囲を施設部門合同では如何でしょうか。開始時間も昼過ぎ位にしてはと私なりに勝手な提案を考えています。役員の方々には大変お世話になりありがとうございます。

### もっと多くの人が 参加していれば 有田 満夫(泉州)

どんな人と会えるかなと期待をしながら参加しましたが、思いがけない人、懐かしい人に数十年前ぶりに再会した人もありました。その当時から現在までの経過を聞いたり、お互いに現状を報告しあい、そして自分の人生を振り返る良い機会でした。もっと多くの人が参加していれば、さらに思いがけない人と再会できたこと残念に思います。開始時間をもっと早くに出来ないかな、無理にでも引っ張ってくる仲間がいれば良いかも、平素外出しないので、出席するのが億劫になる。しかし、参加して見たら必ず良かったと思うこと間違い無いと思います。



## 愛のカンパ

### ありがとうございます。

愛のカンパ7月末現在 455名、780,200円です。愛のカンパは、「知的障がい者総合福祉施設愛の家」「あいハート須磨・あいハート南町」の事業運営を行っている全電通社会福祉事業団へ寄贈いたします。



### 土竜の嘆き

▲風評は続く、それはそうだろう、人の噂も七十五日、人さまが存在し生きている限り、記憶の片隅に当時の惨状が目に残り付いている筈であり、決して風化させてはならない事象でもあるんよ。

▲そう、食は前にも書いたように、専ら悪魔の元素記号を含んだ雨が地中に何等かの栄養分として浸み込み、それらを「地中に蠢く・みみず・昆虫の幼虫等が食し」オラツチ族が食べるんよ。これ等が問題なんよ。昨今食した仲間の体調に異変が起こり、仲間土竜曰く「お爺が！近いからさつやらかい！迎えかいな！ど、もぐりもぐり、喰かれ、大丈夫！大丈夫！と耳元で励まし、元のとやらをし、何かを生産すると言つては、あくまでも自然界の植物連鎖(恩恵)よつてのみ「得られる食べ物」に限定されるんよーオラツチ族の行動と言

Re: 記

# イベントの申込みは8月23日(木)から大阪支部協議会へ06-6451-8100

## 海門市熊野古道ゆとりウォークと酒蔵見学

9月11日(火)

★雨天中止  
集合 前日19時、和歌山北部降水確率30%以上  
乗車案内 JR紀勢線・海南駅西出口 11:00  
JR京橋8:20発～天王寺駅8:49～和歌山着10:10  
乗換：紀勢本線御坊行(4番・5番ホーム)10:15発  
海南駅着10:28

●片道1280円(イコカ使用できません)

参加費 不要 ただし交通費は自己負担

持参するもの お弁当・飲み物・保険証等

距離 3キロ程度の軽装ハイキング 階段・山道あり

連絡問合せ先 福西輝男 090-3352-7462

コース 海南駅出発→(熊野街道経由)→熊野一の鳥居跡～日限地藏～

熊野古道蔵戸王子→(熊野古道経由)→藤白墨の跡～鈴木屋敷

跡～藤白神社(昼食・藤白神社健康祈願とお蔵い・講話)～有間

王子跡～【中野BC長久邸酒蔵見学】～JR海南駅着16時

募集人員と締切 40名程度 8月30日(木)16時

ご案内 海南市ボランティア 芝村様(元NTT)予約済

この企画については泉州ブロックがお世話を致します

## 明治生まれの母の想い出に歌舞伎をダブらせて

雪深い新潟の小さな農村に生まれた私は、幼い頃これも又小さなお寺の母の実家が好きだった。小学校の高学年になると歩いて二つもの町を通り抜ける先にある村落まで、幼い体に心細さをいっばいに抱えて夏休みは何回か泊りがけで行った。本堂に立ち並ぶ穏やかなお顔の仏像、びかびかに磨きこまれた床、そこから庭に下りると池には鯉がたくさん泳いでいる静かなお寺の(家)だった。伯父さん夫婦が穏やかな優しい方々で、それはそれは大事にして頂いた。

今までの文を序章として、「明治生まれの母」の思いでに歌舞伎をダブらせて思う、子供の頃に母が「太閤記」「寺子屋」「義経三本松」等をよく話してくれたが私には全く解らない世界だった。今に思うと村祭りなどでも娯楽の少なかつた頃「村歌舞伎」と言うものが盛んに行われ、神社の境内に舞台を設け村人による歌舞伎の興業を打つ、近郷、近在から多くの観客を呼んで楽しまれ、それが今でも続いている村歌舞伎だったのだ。屋の農作業を終えて夕食(粥・公民館)なるものがあった頃はお寺の本堂で何か月もかけて練習をして本番に臨む。衣装や化粧は専門家にゆだねたようです。その由来を最近になって甥から詳しく聞き母の歌舞伎好きがようやく腑に落ちた。その頃から「判官最良」だった由縁も自分の中では納得できていたのに、大河ドラマに嵌った今、少し気持ちも揺らぎ「平清盛」の生き方も好きだと思えるようになってしまった。今私達は日本の伝統文化「歌舞伎」「文楽」等に触れる事で豊かな感情を持ち、心の余裕に繋がる、心のサブリとして気軽に鑑賞し心身共に健やかな日々を仲間と過ごせる事に感謝。(皆様も是非一緒に楽しみませんか?)

北摂ブロック 大串 チエ

## 雨中で初のダイヤモンド賞

### 第8回支部協ゴラウンドゴルフ大会

支部協ゴラウンドゴルフ大会 梅雨空のもと蒸し暑い日が毎日続く中、例年通りに大阪支部協主催のゴラウンドゴルフ大会が、久宝寺緑地グラウンドで開催されました。今年で第8回目となり当日は時々小雨が降る天候で、グラウンドは所々で水溜りが出来る中でのゲームでした。参加者は五十七名、支部協四ブロックが十二班に分かれての開始。

結果は泉州グループが優勝。特筆すべきは泉州ブロックの「谷口勝」さんが「ホールインワン」4回、最終ラウンドでホールインワン3回、初の「ダイヤモンド賞」を受賞されました。

今年のゴラウンドゴルフサークル「友遊会」の1泊大会は河内のSSS会が担当となり、白浜温泉ホテルシーモアで10月23日～24日に開催いたします。多くの会員のご参加を期待しております。詳細については別途お知らせいたします。

河内ブロック SSS会会長 太口 昭一

## 電気通信共済会社員選挙についてのお知らせ

従来の「財団法人 電気通信共済会」が「特殊社団法人」となることから、社員選出選挙が行われます。

社員選出には、相互扶助部加入者が、有権者となります。NTTグループ福祉事業に組合員、会員の声を反映できる代表を選ぶ必要があり、この候補者には、NTT労組、企業本部の役員で福祉担当役員を選出することになります。

NTT労組退職者の会大阪支部協議会としては、NTT労組西日本本部副執行委員長「山田 健一」を推薦します。

投票方法は、各会員宅に直接郵送される用紙に氏名を記入し、共済会専用返信封筒で返送して下さい。投票用紙の投函は9月17日までにお願いいたします。

(この選挙は公職選挙法とは関係ありません)

## JASSだより

### 1, JASS花の寺巡りと長浜散策

萩と芙蓉の寺巡り萩の寺として有名な国指定史跡の青龍寺得源院は京極家の墓所で、県指定の名勝池泉回遊式庭園は心を和ませてくれます。約500本の株の芙蓉の花が咲き誇る舎那院と黒壁スクエア付近をガイドの案内で散策

日時 9月27日(木)8:20分集合～18:30分

場所 JR「新大阪」1階団体待合所前。バスツアー

参加費 5,100円

募集人員 10名 定員になり次第〆切

### 2, 定例行事

天満天神繁昌亭 9月5日(水)10月5日(金) 12時30分入場

参加費 1,900円 大阪の新名所です、一度はご覧下さい

月例島之内寄席 9月22日(土)10月27日(土)14時開演

参加費 1,900円 トリイホール(上方ビル4階)

芝居小屋の雰囲気本格落語6席お楽しみ下さい

## 大阪グルー連だより

### 次代につなぐ2012年度の運動

大阪グループ連絡協議会事務局長 小迫 修

7月11日～12日に第15回定期全国大会が「東日本大震災」からの復興・再生と機運の風化をさせないことを目的に宮城県仙台市で開催され、大会前段には復興祈念イベントも開催され、岩手県山田町の沼崎町長より「カキオナー制度」のお礼をはじめ、地元組合員有志による踊りも披露されました。全国大会冒頭に、加藤中央本部委員長より「次代につなぐ」2012年度の運動に積極果敢に取り組む決意が述べられ、論議の中では「採用から65歳まで働きがいをもって安心して働き続けられる制度」の確立に向けた、制度充実をはかる考え方や「新たな60歳超継続雇用スキーム」創設の役割分担、そして明年7月の第23回参議院議員選挙における「吉川さおり」再選を最優先としつつ、衆議院議員選挙においては、組織内候補として『たじま要』(千葉1区)の確認・決定がされ、いつ如何なるような情勢においても私たちが応援する候補者の必勝に向け、万全な体制の構築など、本部原案が満場一致で承認されました。最後に、再任された加藤委員長は「NTT-Tの力を発揮して結果を出し、次代につなぐ一年としていく」ことの決意表明をおこない「団結がんばろう」ですべての議事は終了しました。

## 「人と防災未来センター」見学・研修で、再考！

東日本大震災から一年以上経った今日、神戸淡路大震災を含めて、頭脳の経年劣化ではないが、正直言って私の記憶の中から災害意識は薄れていた。

センターにおいて、土石流や液状化現象等の実験装置で、また、まるで自分自身が被災地の塵や雨風にさらされているような臨場感あふれるハイビジョン3D映像や現状再現の施設・資料等で、私の記憶も思い出され、また、自然災害の恐ろしさも体験できた。

災害に遭遇したら…と考えるより、今から何をすべきか？防災・減災意識の薄さに反省させられた。ある程度個人で実施できることは、準備しているつもりでいたが、自分だけでなくいろんな人の立場にたつて、地域との関わりや安全など、他人任せにせず、今から考え、実行しなければならぬと痛感した。

「人と防災未来センター」で習得した知識を基に、身の回りの準備の見直し、地域づくりを、そして災害に強い町づくりの取り組みに参加していかなければならないとした、決意した日であった。

今年の夏休みには、小学生の孫を「センター」に連れて行き、災害について共に学びたいと思っている。

貴重な体験を出来たことに、「センター」の皆様や、この企画を計画実施していただいたスタッフの皆様に感謝し、私の感想文とします。

なにわブロック 益岡 勝

## 地震の恐さを再確認

人と防災未来センターとは阪神淡路大震災で起こったことや子供達に伝えなければならぬことを見ることができています。

各フロアへの係員の丁寧な説明により、土石流の恐さ、耐震住宅と、していない住宅の違い、街の液状化震災後の荒れた街並みを再現した広場があり、神戸淡路の大震災の映像と3Dによる東北の大震災の有様はテレビで何度も見た時よりもすさまじく目前に迫ってきて、悲惨の一言でした。

東海南海震災を予想した大阪の街をタッチパネルで映してもらいましたが殆どが水没、かろうじて高台がまぬがれるかな、あくまでも予想です。

語り部の人は実際に地震で家具の下敷きになり声もせず、人を呼んでも聞こえない状態で困ったオモチャの笛でも是非身につけ人に知らせることが最良とのこと。また足元にはガレキ・ガラスのかけらを足で怪我するので必ず足に布等を巻保護するように、防災グッズと一緒に靴を枕元に置くことが良いとのアドバイスでした。地震の恐さを再認識させていただいた一日でした。

北摂ブロック 橋本 智恵子

## なにわブロック

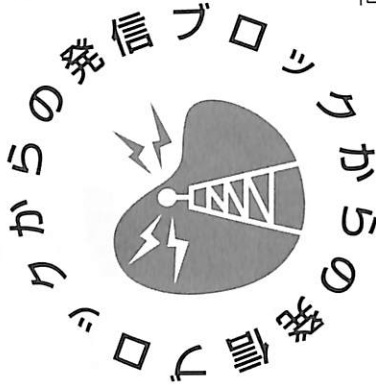
### 「活動内容と今後の予定」

なにわブロック2011年11月から2012年8月末までの活動内容と今後の予定について  
ブロック委員会

第一回 2011年11月24日(木) 第四回 2012年3月9日(金)  
第二回 2012年1月25日(水)～1月26日(木) 第六回 2012年5月11日(金)  
第三回 2012年2月10日(金) 第八回 2012年7月13日(金)  
第五回 2012年4月13日(金) 第九回 2012年8月10日(金)  
第七回 2012年6月6日(水)  
次回第十回ブロック委員会は9月14日(金)です

#### 行事

●予定  
毎年恒例になっておりました、「なにわブロック懇親会」は支部協15周年記念行事として、支部協全ブロック合同での懇親パーティーを開催する事になりました。詳細につきましては摂河泉OB9月号で募集されますのでご出席宜しくお願い致します。  
又、次年度の行事になりますが、恒例のなにわのグルメ日帰りバスツアーを12月上旬に予定しておりますので、ご期待下さい。



### 名水百選「醒ヶ井」の湧水群を訪ねて

7月4日(水)参加者47人が大阪城公園駅前より観光バスで出発。  
キリンビール滋賀工場へ

敷地は甲子園球場の10倍あるらしい、工場ではビールだけでなく清涼飲料など多くの製品が作られている。工場内の製造現場を直接見ることはできないが、映像によりビール製造工程の説明を受けました。麦汁を飲むと苦いだけ、これが発酵・貯蔵・濾過の過程を経て美味なビールに変わります。できたてのビールをいただき楽しいひと時でした。次の行先は名水百選「醒ヶ井湧水群」、地蔵川に沿って旧中山道の古い街並みを散策、地蔵川に育っている梅花藻が今がシーズンと梅の花に似た5弁の小さい白い花を水中で咲かせていた。幻の魚「ハナリヨ」も泳いでいる。昼食後、滋賀県の最高峰「伊吹山」(1377メートル)へ、高山植物などのお花畑に期待していたがまだ花はまばらでした。当社の写真家は支部協ホームページの「河内ブロック」に掲載していますのでご覧ください。

## 河内ブロック

奥村 忠弘

## 大阪支部協の動き

1日 第83回メーデー ウォークラリー開始～31  
4日 カルチャーター講座②(歌舞伎)  
7日 編集委員会 カルチャーター講座②(歌舞伎)  
9日 全国交流集会～11日  
15周年記念行事関係、第1回実行委員会  
10日 河内ブロック委員会  
11日 なにわブロック委員会  
12日 いきいき(オプシヨン)淀競馬場  
労働大阪地協セミナー  
連合大阪「社会保障と税の一体改革」学習会  
平和担当者会議  
14日 いきいき講座(班長・副班長)会議  
18日 高退会幹事会 第7回幹事会  
22日 事務局会議  
23日 ウォークラリー(山田池公園 於:枚方市)  
25日 全国環境一斉行動デー(於:南港)  
26日 いきいき講座② 電友会関西50周年記念式典  
28日

## 5月

1日 「平清盛」資料館めぐり(北摂ブロック)  
3日 平和学習会(PLP会館)  
5日 連合大阪高齢者大阪集会 全国事務局長会議～6日  
6日 なにわブロック委員会  
8日 元職「機械・試験・電力・PBX」懇親交流の集い  
12日 第8回大阪支部協議会GG大会、於:久宝寺G  
14日 河内ブロック委員会  
15日 人と防災未来センター研修&見学  
18日 泉州ブロック委員会  
20日 第3回実行委員会  
22日 事務局会議～第8回幹事会  
23日 沖繩平和行動～25日  
25日 いきいき講座③

## 6月

## 泉州ブロック

◆「押し花お元氣大阪支部協議会コーラス中お見舞い葉書」を楽しみにお待ちください。

7月12日:8月5日始まる広島、長崎へ祈りの「折鶴」最終作業と8月1日投函する「押し花お元氣大阪支部協議会コーラス中お見舞い葉書」の完成作業を行いました。

今年のテーマは、「絆」折鶴で形を作り、押し花をハートの中にあしらった「葉書」です。

8月1日に投函し、新会員さんを含め1109名にお届けします。ブロック委員さんがピンセットで小さな花、葉を並べての「根気と努力と時間」の傑作です。

お楽しみに。  
ぜひ作品へのご感想もお聞かせください。

◆「工房みさき「夕涼み会」準備に支部協議会メンバーさんが、汗を流しての一日活動

7月17日、総勢28名と施設のスタッフを交えた、7月26日開催の工房みさき「夕涼み会」準備作業を行いました。

館内除草作業、環境整備等のボランティア活動を「梅雨空の下」での作業、退職者の会メンバーには少し、辛かったようですが、当日多くの参加いただいた方々のお顔を思い浮かべながら「がんばりました」と「作業」に参加頂いたブロック委員さん、その額から心地よい汗が光っていました。

作業が完了し、工房みさき「施設利用者、スタッフさん」から「ありがとう」と「笑顔」そして、7月26日の成功を誓い合いました。泉州ブロックより、各ブロックのみなさんお疲れ様でした。

◆新ブロック委員のご紹介

藤永恵一さん (64歳) 堺市西区引野町 ぞんじ「書道」の達人  
★泉州ブロックホームページ <http://www13.ocn.ne.jp/~sensyuob/>

### KOBE de 清盛 2012

北摂ブロック企画の「KOBE de 清盛 2012」のテーマでキャーペン中の神戸の「平清盛」資料館めぐりは、6月1日神戸三宮駅集合、参加者37名でした。まずは1day切符を使用して地下鉄で、神戸ハーバーランド会場のNHK大河ドラマ五十年を飾る「平清盛」ドラマ館を見学しました。エネルギーに未来を切り開いていった、人物として新たな清盛像を描き出していました。ドラマのストーリーや出演者の衣装、俳優の松山ケンイチ氏の等身大フィギュアも大変良かったです。昼食は活気あふれるチャイナタウンの中華料理店で、懇談、飲食をすませて、午後2時30分ごろ解散後、それぞれのグループで神戸の街の散策や、買い物等を行なわれました。レク担当の方々と参加されました皆様本当にありがとうございました。

佐々木 鳴美

## 北摂ブロック

## 人の動き

### 新しい仲間です

|                                                                                                                                                                              |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 石坂 紀子、大和 正子、森田 賢一、平岡 正子、山本健太郎、樋本 成美、山本 實、三好 利明、齋藤 宣幸、守安 健一、藤井 清徳、本田 修、池松 勝、川見 良二、田中 齊、直 尚一、奥邨 修、米田 恵一、浜田 昭則、大倉 規作、宮武 幹夫、吉田晋太郎、相井万里子、小西 俊介、宇佐美喜善、玉城 佳子、円句 辰文、早野 俊郎、古川 章、奥野 昭一 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 氏名     | 死亡年月日     | 年齢  |
|--------|-----------|-----|
| 古川 静江  | 2012・4・15 | 82歳 |
| 保田千江子  | 2012・4・21 | 87歳 |
| 石川 和夫  | 2012・5・5  | 83歳 |
| 小笠原百合子 | 2012・5・20 | 76歳 |
| 中山 洋一  | 2012・5・28 | 78歳 |
| 佐野 明   | 2012・6・1  | 79歳 |
| 鳥越 肇   | 2012・6・2  | 81歳 |
| 古井 光江  | 2012・6・16 | 81歳 |
| 植村 逸郎  | 2012・6・25 | 80歳 |

ご冥福をお祈りいたします